

令和6年度 (一社)犬山祭保存会 第5回 理事会

● 日時 令和6年12月14日(土) 19:00~20:30

● 場所 IMASEN犬山からくりミュージアム玉屋庄兵衛工房 2F

● 開会 会長挨拶

● 報告・相談事項

1 車山の整備作業時、保険について

● 事務局より連絡相談報告事項

1 備品の注文書を配布

*応募の締め切り 1/16(次回理事会まで)

2 わらじのお願い

わらじの件(東海市横須賀での打ち合わせの報告)

3 新年会 針綱神社参集殿のご案内(添付資料参照)

● 各委員会より連絡相談報告事項

伝統文化委員会 12/13栗栖小学校からくり実演報告

企画広報委員会 (1)餅奉納の日時の報告

→2024年12月28日10時より、針綱神社

(2)2025年1月19日の余遊亭での餅つき大会

→2025年1月19日11時より

● 議題

1 令和7年 犬山祭について

* 12/13(金)警察・観光課との第一回打ち合わせ開催

・犬山祭企画委員会の組織について

・最悪の事態を想定した場合に起こることの共有

・道路使用許可の出願の徹底のお願い。(回覧書面は後日)

2 12月~4月までの予定の確認

変更事項あればお願いします。

● その他

● 本日の決議事項

● 次回開催

1月16日 常任理事会19:00~

令和7年犬山祭の件

1月25日 理事会19:00~

令和7年犬山祭の件

常任理事

会 長	石田 芳 弘	出	欠
副 会 長	澤 野 準 二	出	欠
副 会 長	今 井 満	出	欠
副 会 長	長谷川 国光	出	欠
副 会 長	吉 野 茂 輝	出	欠
専 務 理 事	多和田 兼道	出	欠
会 計	下 山 隆	出	欠
伝統文化委員	長 井 浩 司	出	欠
副委員長	丹 羽 浩 仁	出	欠
てこ委員 長	浅 野 裕 計	出	欠
副委員長	吉 田 成 伸	出	欠
副委員長	陸 浦 隆 司	出	欠
企画広報委員	松 田 茂 樹	出	欠
副委員長	芥 木 治 郎	出	欠
副委員長	前 田 貴 史	出	欠
副委員長	林 昭 夫	出	欠
副委員長	梅 田 安 明	出	欠
副委員長	小 島 真 人	出	欠
からくり文化振	加 藤 か お る	出	欠
事務局 長	柴 田 憲 一	出	欠

理 事

枝 町 組	土 屋 一 広	出	欠
魚 屋 町 組	小 川 雅 弘	出	欠
下 本 町 組	松 岡 秀 幸	出	欠
中 本 町 組	高 木 文 彦	出	欠
熊 野 町 組	浅 野 裕 計	出	欠
新 町 組	市 原 順 樹	出	欠
本 町 組	伊 神 清 高	出	欠
練 屋 町 組	村 瀬 善 雄	出	欠
鍛 冶 屋 町 組	市 橋 正 光	出	欠
名 栗 町 組	藤 吉 康 弘	出	欠
寺 内 町 組	三 輪 征 宏	出	欠
余 坂 組	水 野 善 朗	出	欠
外 町 組	伊 藤 尚 宏	出	欠
坂下大本町組	近 藤 光 利	出	欠
内 田 組	野 田 雅 敬	出	欠
鵜 飼 町 組	松 田 一 雄	出	欠

針綱神社宮司	岡 地 喜 代 春		
--------	-----------	--	--

つなが ひきつぐ ささえる！！

● 開会 会長挨拶

今秋高山で行われた、シンポジウムの議事録冊子の配布。
祇園祭と犬山祭の比較研究。愛知大学の佐藤先生の講演が収録してある。
8P、22P犬山祭が提供したページ、ぜひご一読ください。

● 報告・相談事項

1.車山の整備作業時、保険について

小川理事に調査いただいた。

車山を動かす、解体する、レクレーション傷害保険はどの保険会社もある。

消極的な保険会社が多かったがあいおいニッセイ同和損害保険が一社お引き受け可能性。

傷害保険(町内のものを守る)

賠償保険(第三者への保険適応)があり、

賠償保険についてはオプションとして考えていただく。

ただし、毎年事故が起きてしまうと、引き受けができなくなるので注意。

事業する前に代表者の名前、捺印、住所、電話番号、参加者名簿が必要。

ルールとして、理事会時に小川理事に依頼するため、事業が発生した場合以下の手順でお願いします。

①事務局に、電話かメールで事業日、時刻、内容を連絡ください。

②事務局から小川理事に書類の準備を依頼いたします。

③直近の理事会時に小川理事より書類をもらいその場で記入、もしくは後日小川理事か事務局に提出する。

● 事務局より連絡相談報告事項

1 備品の注文書を配布

* 応募の締め切り 1/16(次回理事会まで)

2 わらじの件

わらじの件(東海市横須賀での打ち合わせの報告)

12/7に下山会計と柴田事務局長で横須賀に購入しにいってきました。

先方の横須賀祭の加藤事務局長と商談し、250足の草鞋を購入し、代金をお支払いした。

現在横須賀さんでは毎週木曜にわらじの制作を行なっている。

編み手はいるものの、わらが不足している。わらが手配出来れば増産は可能である。

藁さえあれば600足の生産をできる可能性がある。

今年、来年は必要最小限の注文としてご協力をお願いします。

3 新年会 針綱神社参集殿のご案内

毎年恒例の新年会を針綱神社社殿にて行います。

皆様のご参加をよろしく申し上げます。

出欠のお返事は1/10までをお願いいたします。

各委員会より連絡相談報告事項

● 各委員会より連絡相談報告事項

1 12/13栗栖小学校からくり実演(伝統文化委員会)

13名の生徒の皆さんとご近所の方々も参加し喜んでいただいた。

参加者:石田会長、長井委員長、丹羽副委員長、前田副委員長、星野さん

下山会計、竹村さん、柴田事務局長。

玉屋庄兵衛先生、高科 樹さん

良い企画ですので今後も続けていきたい。

2 企画広報委員会より

(1)餅奉納の日時の報告

2024年12月28日10時より、針綱神社

(2)2025年1月19日の余遊亭での餅つきについて

同日夜には理事の皆様は新年会があるので、三委員会を中心に、小太鼓の子どもたちや、若い衆にたくさん参加してほしい。

11:30より開催 年内に出欠を報告。

人数がわかったら参加費を調整していきます。

● 議題

12/13犬山警察、犬山市観光課とR7年の犬山祭について第一回の会合を行った。

13輛揃える方向で進めていくと報告してきた。

今後の協議の中心はやはり、城前広場の人流問題。

安全に行えるようにさまざまな想定を議論し実施実現に向かう。

一つの案として、退避場所として福祉会館の活用を歴史まちづくり課に相談している。

てこ委員会:

次回の理事会で運行の計画資料を提案します。

基本的には今年の試楽をもとにしますが、安全面を考慮して、時間の変更を計画しています。

犬山署・観光課:

・警備体制は今年同様ではなく、人が増えることを想定して動員を考える。

→年始の犬山祭企画委員会にて協議する。

・壽俵屋前丁字路の車切り時は、かなりの人流があり危険区域である。

観客を快く退かせるには、祭主催者側のアナウンスで、車切りを見せ場として行い、この区域が危険であることを周知してほしい。

行粧式:氏子総代吉野副会長

今年同様に道路の横断に関しては、安全を考慮し、お神輿だけ道路を渡り

人は横断歩道を渡る。

鍛冶屋町:

・本楽祭終了後は、町内で車山を壊す予定なので、運行予定を町内終了にする。

・今年は鍛冶屋町からの要望で一番最後の出発であったが、順番を早めにならないか。

→検討するが、いずれにしても運行、町内の配置の加減で本町の後の順番になることを承知してほしい。

● 12月～4月までの予定の確認

今後の理事会、常任理事会の予定はこのスケジュールで確定します。

*止むおえない変更の場合は改めてご相談します。

● その他

1 常任理事会の参加者を2名追加したい。

三輪理事、伊藤理事

1月からの常任理事会に参加する。

2 内田町

会長が一ヶ所聞いている。

まだ最終決定ではないですが、そこがダメな場合は保存会で預かる方向で検討する。

● 記録日

令和6年12月14日

● 記録者

事務局 柴田